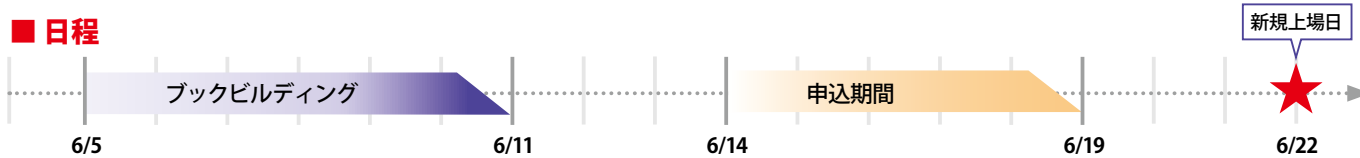


# IPO銘柄 大泉製作所 (6618・マザーズ)

コード	投資単位	公開株式数	仮条件 (上限 PER)	主幹事証券
6618	100 株	公募: 30.0 万株 売出: 22.2 万株	290 円 ~ 350 円 (8.0 倍)	SBI 証券



## 自動車部品向けサーミスタ半導体や温度センサーを製造・販売

### ■ 事業内容

エアコン、自動車部品向けサーミスタ半導体と、それを利用した各種温度センサーの製造・販売を手掛ける。製造、販売子会社5社を抱える。主力の自動車関連分野には1964年にラジエーター用温度センサーで参入。現在では自動車の高機能化に伴ってあらゆる部分に製品の採用が拡大している。家電分野ではエアコンのほか、冷蔵庫や洗濯乾燥機などに提供。売上高構成比は、自動車部品が49.3% (12年3月期第3四半期累計実績)、エアコン冷蔵庫が32.9% (同)、サーミスタ素体を一次加工して電子部品化したエレメントが9.6% (同)、家電・カスタム部品他が8.2% (同)。地域別では中国向けの比率が2割を超えている。

### ■ 特徴

主力の自動車関連分野向けで、主要顧客であるデンソーグループの北陸電気工業 (6989) 向けが12年3月期第3四半期累計実績で売上高の34.6%を占めた。自動車産業向けの顧客は、これらトヨタグループのほか、日産やホンダなど。エアコン、家電向けではダイキンやソニー、日立製作所が主要顧客。特定用途分野向けに最適な製品の開発を手掛けており、顧客と長期的な関係を築いている。

## アナリストコメント

### ■ 定量分析

13年3月期の連結経常利益は前年比28.5%増の3億2,200万円を計画する。前年は、震災やタイの洪水の影響で自動車部品向け需要が減少したが、中国におけるエアコン向けの大口需要でカバー。今後も新興国など海外売上高の成長が業績拡大を支える構図を想定している。

### ■ 定性分析

サーミスタ半導体、温度センサーでは11年6月にSEMITEC (6626) が上場。初値は公開価格を下回って形成されていた。人気業種の案件とは言えないが、仮条件上限のPERは8倍程度で価格に値ごろ感も強い。そのため、目先資金を呼び込みやすい条件は揃っている。

### ■ 需給状況

仮条件の上限で試算した市場からの吸収金額は1.8億円程度と非常に少ない。ただ、上位株主がファンドで、しかもその一部にはロックアップが掛かっていない。ただ、そのファンドの取得価格が仮条件水準よりもだいぶ上であり、上場後即流出する可能性は高くないとみられる。  
(小泉健太)

### ■ 類似企業

大泉製作所(6618・マザーズ)	予想PER8.0倍 (仮条件上限)
芝浦電子 (6957・JASDAQ)	予想PER7.3倍
SEMITEC (6626・JASDAQ)	予想PER —

### ■ 引受証券

SBI証券、むさし証券、みずほインベスターズ証券、エイチ・エス証券、SMBCフレンド証券、岩井コスモ証券、極東証券

## 業績・財務指標

	売上高 (百万円)	前年比 (%)	経常利益 (百万円)	前年比 (%)	純利益 (百万円)	前年比 (%)	EPS (円)	1株あたり 年間配当金(円)
11年3月期(実績)	10,609	8.9	188	14.5 倍	103	77.6	19.3	—
12年3月期(実績)	11,113	4.8	250	33.0	219	2.1倍	40.8	—
13年3月期(会社予想)	11,606	4.4	322	28.5	247	13.2	43.7	—

	発行済み 株式総数(株)	総資産 (百万円)	純資産 (百万円)	資本金 (百万円)	BPS (円)	自己資本比率 (%)	自己資本当期 純利益率(%)
10年3月期	5,377	6,776	209	542	39.0	3.1	96.7
11年3月期	5,377	7,155	255	542	47.5	3.6	44.5

## 大株主上位 (上場前)

	氏名または名称	所有株式数(株)	所有割合(%)
1	アジア・リカバリー・ファンド L.P.	1,386,100	25.78
2	WLR・リカバリー・ファンドII L.P.	838,000	15.58
3	タイヨウ・パール・ファンド, L.P.	577,000	10.73
4	アジア・リカバリー・コーインベスト メント・パートナーズ L.P.	569,800	10.60
5	埼玉りそな銀行	239,000	4.44
6	ソマール	180,000	3.35
7	JAIC-中小企業グローバル支援投資 事業有限責任組合	142,800	2.66
8	新光IPO投資事業組合1号	120,000	2.23
9	首都圏リース	108,000	2.01
10	りそなキャピタル	100,000	1.86

## 経営陣

役職	氏名
代表取締役社長	久保田 達夫
取締役副社長(十和田管理本部長兼 品質本部管掌)	桜田 武男
専務取締役(センサ事業本部長)	佐々木 俊武
専務取締役(設計技術本部長)	坂東 茂
常勤取締役(管理本部長)	竹内 章
取締役(経営企画室長)	西田 憲司
取締役	ブライアン・ケイ・ ヘイウッド
取締役	ウイルバー・エル・ ロス・ジュニア
取締役(経理本部長)	山崎 成樹
常勤監査役	白神 潤
監査役	竹内 信博
監査役	樋口 収

# モーニングスターIPOレポートの読み方

## 特 徴

モーニングスター IPO（※1）レポートでは、日本国内の取引所に新たに上場する銘柄を取り上げ、モーニングスターが位置する中立的な第三者としての立場から IPO に関する情報を提供いたします。ブックビルディング（※2）が始まる前にレポートを提供することにより、IPO への参加を検討している投資家にとって有用な情報となるでしょう。モーニングスター IPO レポートには、企業名・コード・公開株式数など基本情報やブックビルディング期間・申込期間など IPO 日程のほか、モーニングスターの担当アナリストによるコメントを掲載いたします。

※1 IPO (Initial Public Offering)：新規株式公開。

※2 ブックビルディング：引受証券会社が機関投資家などの意見をもとに決定した仮条件を投資家に提示し、投資家の需要がどの程度あるかを把握することによって、マーケットの動向に即した公開価格を決定する方法。一般的に需要積み上げ方式と呼ばれる。

## 項目説明

### ■ 事業内容

新規上場企業の事業概略を解説します。主要製品やサービスのほか、セグメント別の売上高構成比率などを記載。新規上場時の事業の状況や、先行きの見通しなども交えて分かり易くお伝えいたします。

### ■ 特徴

新規上場企業の設立経緯から現在の事業環境、ビジネスモデルや事業の強み、顧客動向、業績内容、海外展開、経営陣など様々な観点から特筆すべきエッセンスのみを抽出し、掲載いたします。

### ■ 定量分析

新規上場時に開示される前期、前々期の業績実績と今期の会社計画を用い、業績の成長性や収益性、財務安定性の面から新規上場銘柄を分析いたします。

### ■ 定性分析

新規上場銘柄が持つ事業の特性や事業環境、セクター動向などを踏まえ、定性的な評価をするほか、足元の株式市場の状況などを考慮して、マーケットから見た新規上場銘柄に対する見方なども掲載します。

### ■ 需給状況

公募・売り出しの株数と仮条件をふまえ、市場からの吸収金額を試算するほか、足元の新興市場の動向、類似企業の株価推移、ベンチャーキャピタルによる保有株放出の可能性なども考慮し、上場初日の需給状況を予想いたします。

### ■ 類似企業

新規上場企業と同じ業種に属する競合他社や類似企業を取り上げて PER を併記いたします。PER の水準は初値の参考指標として有効です。

## 本資料のご留意事項

- ・本資料は投資判断の参考としての情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。銘柄の選択、投資判断の最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。
- ・本資料は、SBI証券が、モーニングスター株式会社が信頼できると判断して作成したレポートを有償で提供を受けておりますが、その正確性、安全性等について保証するものではありません。本資料に掲載された意見は、作成日における判断であり、予告なしに変更される場合があります。
- ・本資料の著作権、知的所有権等一切の権利はモーニングスター株式会社並びに Morningstar.inc に帰属しますので、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。

## 手数料およびリスク等について

### 国内株式取引の手数料

- ・株式取引にあたっては、所定の手数料がかかります（手数料はお客様の取引コース、取引チャネル、取引プランや売買代金等により異なることから記載しておりません）。詳しくは、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は上場有価証券等書面等をご確認ください。

### 国内株式取引のリスク情報について

- ・国内株式の取引は、株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。
- ・信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、時として多額の損失が発生する可能性を有しています。
- ・信用取引の対象となっている株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、その損失の額が、差入れた委託保証金額を上回るおそれがあります。

### 留意点

- ・取引コースや商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、ウェブサイト、等をよくご確認ください。または最寄の支店までお問い合わせください。
- ・最終的な投資判断は目論見書の内容をご確認ください。目論見書はSBI証券のホームページ又は本支店で入手いただけます。

商号等：株式会社 SBI証券 金融商品取引業者  
登録番号：関東財務局（金商）第 44 号  
加入協会：日本証券業協会、社団法人金融先物取引業協会